



一般社団法人
日本ケーブルテレビ連盟

株式会社ヒストリーチャンネル・ジャパン

NEWS RELEASE

2015 年 11 月 30 日

(一社) 日本ケーブルテレビ連盟
株式会社ヒストリーチャンネル・ジャパン

ケーブルテレビ×ヒストリーチャンネル™ 4K 共同製作番組企画

「麗しき日本の神社仏閣」シリーズ 採用 12 作品決定

一般社団法人日本ケーブルテレビ連盟（東京都中央区、理事長：西條 温）と歴史エンタテインメント専門放送ヒストリーチャンネル™ を運営する株式会社ヒストリーチャンネル・ジャパン（東京都港区、代表取締役：鈴木 秀明、アラン・ホッジス）は、地域に根差すケーブルテレビが、地元に歴史的背景のある遺産を 4K 映像で記録し全国に発信していく企画として、「麗しき日本の神社仏閣」シリーズを共同で展開します。

本企画は、「神社・仏閣」をテーマに、ヒストリーチャンネルがパイロット版番組『麗しき日本の神社仏閣「江戸の守り神～東京・日枝神社～」』を製作すると同時に、全国のケーブルテレビ事業者から企画案の応募をいただき、次頁の 12 作品を選出したものです。選出されたケーブルテレビは 4K で撮影します。（最終的に 4K で制作するか 2K で制作するかは選択できます。）ヒストリーチャンネルはケーブルテレビ 12 局が撮影した映像を使用し、特別総集編番組も製作いたします。

ヒストリーチャンネルのパイロット版番組と特別総集編番組は、ケーブルテレビ業界共通の 4K 専門チャンネル「ケーブル 4K」にて 4K 画質で放送。本企画にて制作される全 14 番組はヒストリーチャンネルにて HD で全国放送する予定です。

（ケーブルテレビ制作番組のうち、4K で制作されたものも「ケーブル 4K」にて放送予定です。12 番組中、10 番組程度となる見込みです。）

また、本企画には、株式会社東北新社が制作協力。多くの 4K での撮影・プロダクションワークの実績を持つ東北新社ならではの技術力を活かし、パイロット版と特別総集編への制作協力や、選出されたケーブルテレビ事業者への 4K 撮影セミナーを実施しています。これにより 4K の魅力を一層発揮した番組に仕上がるよう展開していきます。

今回、歴史があり地域とのゆかりが深い神社仏閣を、精彩かつ鮮やかな 4K 映像で記録することにより、全国に地域の魅力をより強く広く発信していきます。

■ケーブルテレビ局制作 採用作品 (4K 撮影・25 分)

- ① 「札幌の奥座敷“定山溪”～北海道・岩戸観音堂～」(北海道・J:COM 札幌メディアセンター)
- ② 「1300 年の伝統、大日堂舞楽～秋田・大日霊貴神社～」(秋田・秋田ケーブルテレビ)
- ③ 「伊達の名刹と紅葉～宮城・円通院～」(宮城・J:COM 仙台メディアセンター)
- ④ 「分福茶釜ゆかりの寺～群馬・茂林寺～」(群馬・館林ケーブルテレビ)
- ⑤ 「開山より続く御護摩の炎～千葉・成田山新勝寺～」(千葉・広域高速ネット二九六)
- ⑥ 「幽谷の古刹 ～長野・米子瀧山不動寺～」(長野・須高ケーブルテレビ)
- ⑦ 「秋、紅のグラデーション～滋賀・日吉大社～」(滋賀・ZTV)
- ⑧ 「現代に息づく鉄の神～岐阜・南宮大社～」(岐阜・大垣ケーブルテレビ)
- ⑨ 「青く燃える仏の寺～奈良・金峯山寺～」(奈良・近鉄ケーブルネットワーク)
- ⑩ 「四国八十八ヶ所めぐりの起源～愛媛・石手寺～」(愛媛・愛媛 CATV)
- ⑪ 「四国最古の名園 ～愛媛・保国寺～」(愛媛・ハートネットワーク)
- ⑫ 「チャイニーズレッドの寺～長崎・崇福寺～」(長崎・長崎ケーブルメディア)

■東北新社制作 パイロット版 (4K 撮影／4K 番組、4K 撮影／HD 番組・25 分)

・麗しき日本の神社仏閣 「江戸の守り神～東京・日枝神社～」

オフィスビルが建ち並ぶ東京・永田町に鎮座する日枝神社。江戸城の鎮守として徳川将軍家の崇敬を受け、江戸の民からは「山王さん」として親しまれてきました。都会の喧騒をよそに別空間として鎮まる神域。徳川家ゆかりの名品や月光の下で格調高い雅楽を奏で美しい巫女舞を奉納する仲秋管絃祭など、その魅力を精細かつ鮮やかな 4 K 映像でお届けします。



■東北新社制作 特別総集編番組 (4K 撮影／4K 番組、4K 撮影／HD 番組・90 分)

■スケジュール

2015 年 12 月 ケーブル 4K にてパイロット版番組(4K 撮影／4K 番組)放送

2016 年 4 月 (予定) ケーブル 4K にて、特別総集編番組(4K 撮影／4K 番組)放送

2016 年 4 月以降(予定) ヒストリーチャンネルにて、ケーブル局制作(4K 撮影／HD 番組)12 本、パイロット版番組、特別総集編番組(4K 撮影／HD 番組)を放送

～本件に関するお問合せは下記までお願いいたします～

一般社団法人日本ケーブルテレビ連盟

担当：小林 多田 TEL：03 - 3566 - 8200

株式会社ヒストリーチャンネル・ジャパン

担当：久竹(hisatake@tfc.co.jp)、川瀬(kawase-y@tfc.co.jp) TEL：03 - 5414 - 0305

■ケーブルテレビ局制作 採用作品 詳細

①「札幌の奥座敷“定山溪”～北海道・岩戸観音堂～」(北海道・J:COM 札幌メディアセンター)

開湯 150 年。札幌の奥座敷とも呼ばれる定山溪温泉地区は、豊かな自然に囲まれ、毎年 100 万人以上の観光客が訪れる北海道有数の温泉地区です。昭和 11 年この温泉地に北海道開発にささげた多くの御霊を祀り、併せて交通安全を祈願して岩戸観音堂と 33 身の菩薩像が祀られました。番組では岩戸観音堂と 33 身の菩薩像を中心に定山溪の歴史を織り交ぜながらご紹介します。



②「1300 年の伝統、大日堂舞楽～秋田・大日霊貴神社～」(秋田・秋田ケーブルテレビ)

秋田県鹿角市八幡平に古くから鎮座する大日霊貴神社（オオヒルメムチジンジャ）通称大日堂。ここでは毎年正月二日に奉納される舞楽「大日堂舞楽」があります。周辺の四集落から、能衆（舞う人）が集い、神社の社前と殿内で舞楽を奉納します。番組では、1300 年におよぶ大日堂の歴史と里人により伝承されてきた大日堂舞楽の模様をお届けします。



③「伊達の名刹と紅葉～宮城・円通院～」(宮城・J:COM 仙台メディアセンター)

日本三景・松島にある仙台藩祖・伊達政宗公の嫡孫「光宗君」を祀る菩提寺・円通院。紅葉の時期には境内がライトアップされ、暗闇と光が織りなす幻想的な空間が現れます。紅葉のライトアップの様子をお届けするとともに、わずか 19 歳という若さでその生涯と閉じた光宗君の霊屋「三慧殿」建立に込められた謎を紐解きます。



④「分福茶釜ゆかりの寺～群馬・茂林寺～」(群馬・館林ケーブルテレビ)

群馬県の東端に位置する館林市にある茂林寺は、昔話「分福茶釜」ゆかりの寺。本堂には、タヌキが化けたといわれている茶釜が置かれているほか、参道には 21 体のタヌキ像が並び、訪れる人をおとぎの世界へと誘います。今からおよそ 550 年前～320 年前に建てられた本堂や山門の屋根は茅葺き。「分福茶釜」のお話と共に、素朴で心安らぐタヌキの寺をご紹介します。



⑤「開山より続く御護摩の炎～千葉・成田山新勝寺～」(千葉・広域高速ネット二九六)

日本の空の玄関口「成田」。この地には、平安時代に起きた平将門の乱を御護摩祈祷によって終息させた開山起源を持つ成田山新勝寺があります。開山より続く御護摩の炎と香煙、大本堂に響く真言の唱和、広大な境内が生み出す御堂と紅葉の競演。成田山新勝寺が世界に誇る日本の美をお伝えします。



◎大本山成田山新勝寺

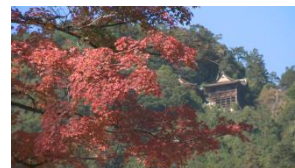
⑥「幽谷の古刹 ～長野・米子瀧山不動寺～」(長野・須高ケーブルテレビ)

長野県須坂市の山里にある『米子瀧山不動寺』。その奥之院は、日本有数の名瀑・米子大瀑布の流れ落ちる奥深い溪谷に、ひっそりと建てられています。奈良時代に開山され、その後、上杉謙信の護持仏・不動明王が本尊として祀られるようになった、まさに幽谷の古刹。日本三大不動尊とも言われ、全国から多くの信仰を集めている様子などを描きます。



⑦ 「秋、紅のグラデーション～滋賀・日吉大社～」(滋賀・ZTV)

比叡山の山麓、大津市坂本にある日吉大社は、春4月に行われる湖国三大祭りの一つ「山王祭」が有名ですが、秋の紅葉もまた見事です。境内を貫き流れる大宮川の清流に沿って続く紅葉の木々は、秋の移りとともに紅のグラデーションを描き、境内の静寂と相まって荘厳な光景を見せてくれます。しっとりと過ぎゆく近江の秋をお届けします。



⑧ 「現代に息づく鉄の神～岐阜・南宮大社～」(岐阜・大垣ケーブルテレビ)

美濃国一宮である南宮大社は、関ヶ原合戦で焼失した後、春日局の願いを受け徳川家光により再建されました。地域の人々は勿論、鉄の神様を祀る神社として、製鉄や鉄製品を作る全国の会社からも広く信仰されています。なぜこの地域に鉄の神様の社があるのか。その成り立ちと歴史を南宮の風景や祭りと共に紹介します。



⑨ 「青く燃える仏の寺～奈良・金峯山寺～」(奈良・近鉄ケーブルネットワーク)

奈良県南部の吉野山にたたずむ金峯山寺(きんぷせんじ)。飛鳥時代に修験道の開祖役行者によって開かれたとされる寺院です。ご本尊は秘仏金剛蔵王大権現。まるで青く燃えているかのような姿は見る者を圧倒します。吉野の大自然の中で脈々と受け継がれてきた歴史的建造物や三行大事など寺宝の数々をお楽しみください。



⑩ 「四国八十八ヶ所めぐりの起源～愛媛・石手寺～」(愛媛・愛媛CATV)

日本最古と言われる道後温泉の近くに鎮座する石手寺。境内にあるほとんどの堂塔が国宝、国の重要文化財に指定されています。四国霊場では随一ともいえる文化財の寺院の魅力と、寺院名「石手」の由来となった四国八十八ヶ所めぐりの開祖「衛門三郎」の伝説を紹介します。



⑪ 「四国最古の名園 ～愛媛・保国寺～」(愛媛・ハートネットワーク)

聖武天皇の勅願寺として727年に創建されたとされる保国寺は、仏通禅師によって1275年臨済宗に改められました。室町時代1430年ごろ築造された庭園は四国最古の石庭で、その石組みは歴史的価値が高いとされています。田園に囲まれた静寂な場所にある寺院を訪れるものはゆったりとした清浄心に入ることができます。



⑫ 「チャイニーズレッドの寺～長崎・崇福寺～」(長崎・長崎ケーブルメディア)

寛永6年(1629)中国・福州地方の唐人たちの希望で、唐僧超然が招かれ建立された崇福寺。長崎だけではなく全国の華僑の人々にとっても大切な菩提寺です。長崎の人々からは親しみを込めて、赤寺と呼ばれています。毎年旧暦の7月26日から28日まで開かれる通称・中国盆は華やかで大変な賑わいを見せる。長崎の赤寺「崇福寺」を、中国盆を中心に描きます。

